

2002年創立80周年に歩を進めて

(高8回) を推薦し、承認さ
れた。総会は、二百余名の出席
の下、スタートした。

鈴木源市同窓会会長は挨拶
の中で、校舎改築問題の現
状、インターネットの利用
による情報交換等について
述べた。また、油井完爾學
校長からは、同窓会よりの
物心両面にわたる援助への
感謝と母校の生徒の現況を
報告する祝辞が述べられた。

次いで、予算・決算・事
業等についての提案、承認
の後、役員会選考委員会が
副会長に鈴木美智子さん

1900年代 フィナーレを飾る 第73回 定期総会を開催



高畠 同窓会だより

第21号

平成11年10月10日
静岡県立磐田南高等学校
同窓会
印刷 総合印刷(株)大進堂

世代を越えて思い出を語る

高30回 実行委員長 内野茂喜

去る八月十五日、第70回同窓会並びに懇親会が磐田グランドホテル平安の間で開催されました。お盆期間中ではありましたがあまり多くの出席者を得て、厳粛かつ盛大に挙行されました。今回は南高第三十回卒業生が当番学年ということで、その準備、運営に当たらせていただきました。

同窓会では、会長より同窓会活動について、校長からも天平の間に、母校自然観察部の朱鷺保護に関する活動や、書家の大杉弘子さんの作品も紹介されていました。

総会は先立つて午前十時三十分からは、母校において慰靈祭が執り行われるなり、炎暑の日曜日は同窓会パワーで沸いた。



卒業70周年のお祝いを受ける見中3回生

会員名簿 (平成12年版) 発行のお知らせ

1. 発行予定日
平成12年10月末日
2. 予約頒發
3,800円(送料・税込)
3. 発行スケジュール
の概要
 - 平成11年10月同窓会だより同封で第1回会員調査(予約注文と広告掲載申込み)
 - 平成12年1月第2回会員調査(払込票・広告掲載申込書発送)
 - 以後数回にわたり会員調査を実施し名簿の精度向上につとめる。
4. 会員へのお願い
会員名簿の発行は同窓会の最も重要な事業活動であり、名簿の活用が同窓会活動を左右すると考えます。会員の皆様には名簿購入と広告掲載に絶大なご協力をお願い申し上げます。調査カードの回答をお忘れなく早めにお出し下さい。



慰靈祭を終えて

高21回 実行委員長 鈴木 厚

母校磐田南高校を卒業して30年が過ぎようとしている本年、慰靈祭の当番年次がめぐつてまいりました。昨年8月より本年7月までの一年間にご逝去された母校恩師・同窓会員の皆様80名、そして私共学友8名、総勢88名の御靈の平安をお祈りさせていただきました。

準備段階で学友物故者のご遺族を訪ね様々なお話を伺った。お亡くなりになつた当時の悲しみ、そして苦しみを伺うつけ「慰靈祭」を、安易な気持ち、ましてや避けられない回り番として認識していた私は恥ずかしい思いでいっぱいでした。実行委員全員に、この思い、考えを話し、心のこもつた、そして出席していただいたご遺族の皆様はじめ全員に思い出としていつまでも心に残る慰靈祭にしようとした。ご遺族の皆様はじめ全員に追悼の詞でした。当日ご遺族、私共同窓生は涙を堪えることが出来ませんでした。

南高生徒の活躍の様子



第4回 MV姉妹校訪問メンバー

また、アトラクションとして豊田町の祭囃子が演奏されました。うちわを使つての抽選会では、当選番号が発表されるたびに歓声があがっていました。ホームページ紹介や引き継ぎのための儀式も整然と行われました。

会全体を通して在学中の思い出話が語られ、参加者の親睦が深められた有意義な会となりました。

そこから生まれる学問への情熱、社会の荒波に対する抵抗力が創立精神として、80年にわたる母校の歴史・伝統・校風を築き上げる原動力になっています。この理念は「質実剛健」「真剣至誠」「文武両道」の校訓に生かされて、多くの卒業生がその具現化の過程で特徴ある教育実践を体験し輝かしい実績を収めました。

卒業生はこのことを等しく誇りとし、母校への愛着心を強くしている所以です。

二、生徒のために

母校の将来に目を向けたとき、校舎問題が教育の質の低下を招かないことが最も重要です。そのため施設設備の充実は不可欠の要件です。今母校は極めて高い教育成果を収めています。

長年月にわたる教職員等関係者の努力の賜であります。

加えて、80年の歴史・伝統・校風が源流として学校教育の追い風となつている

ことが潜在的教育力として極めて重要な要素です。従つて現校地内での建設が、伝統・校風の継承のために不可欠な要件であると考えます。

三、「国分寺は歴史上の学問の府、南高は現代の学問の場」として共生への願い

国分寺の存在を常に心に呼び起させ、常に生徒が現実の学問の場で遊び活動することの意義は極めて大きいものがあります。

保存を損なわない生徒の生

活や活動の場として有効に活用できることを望むところあります。(同窓会本部)

主な事業は、基金から生

じた果実を活用して、母校

生徒・教職員の「学術・文

化・芸術・人文及び自然科

学・スポーツ等各分野での

の皆様に資金協力へのお礼

あります。(同窓会本部)

初代校長尾崎楠馬先生のご遺族よりの遺産ご寄付を基に、静岡県立磐田南高等

学校後援会では同窓会の全

面的賛同を得て昭和60年7

月「尾崎教育振興基金」を設立した。同窓会では早速

旧制見付中学校卒業生を中

心に募金活動を開始し、昭

和60年度より毎年卒業生保護者からも寄付金をいただき、その他の篤志家の寄付金も含めて現在の社団法人

「静岡県立磐田南高等学校後援会 尾崎教育振興基金」となっている。

主な事業は、基金から生

じた果実を活用して、母校

生徒・教職員の「学術・文

化・芸術・人文及び自然科

学・スポーツ等各分野での

の皆様に資金協力へのお

礼あります。(同窓会本部)

原資となった資金 (昭和62年度末現在) 4,638万円

(内訳) ○尾崎邸跡地の売却代金 2,721万円

○同窓会員の拠出金 1,662万円

○同窓会会計より拠出金 255万円

学校後援会総入金・卒業生保護者よりの

寄付金・その他の寄付金の累計 約8,400万円

平成10年度末現在の基金総額 約1億3,000万円

を申し上げ、今後も基金の充実のためご理解とご協力ををお願いして経過報告とし

ます。(同窓会本部)

設立と事業の概況

顕著な業績」や「国際交流事業」などへの奨励・援助

である。しかし、近年の低金利情勢下での運用には大変苦労をしている。援助の具体例として、平成9年度

10年度では水球・陸上・空手道の全国高校総体出場

への奨励を行った。また姉妹校である米国カリリフォルニア州マウンテンビュー高

校との提携事業推進のため、歓迎行事や相手校訪問

による給付金額は、過去4年間の平均で年額約400万円となっている。公立高

校でこののような基金をもつことは全国的にも極めて珍しいことであり、同窓会員の皆様に資金協力へのお

礼あります。(同窓会本部)

ぱり感情はどんな人種であ

つても同じなんだ感じた。

「言葉をこえたつながり」があつた。

また、MV高生の積極性も印象的だ。英語での授業はとても理解できなかつた

が、必ず宿題をやつてきてくれたことです。安心で

いた。しかし、向うの人们が積極的に話して

くれたことです。安心で

偶然の出会いを大切に

もとひろ
高8回 木原元央さん 母校で講演



た。(校内幹事 山本達男)

木原君と私は南高8回生として敗戦後の物資不足の時代に机を並べて学んだ仲である。頭脳明晰にして大変な勉強家でもあった。

私は縁あって8年前母校に転任し同窓会のお世話をすることになった。後輩の生徒諸君への社会講座の講師をお願いしたところ、木原君は心よく引き受けて下さり、去る6月18日に遙遠つくば市より磐田の地に里帰りされた。卒業以来実に43年ぶりの母校訪問で、私は同級生とも旧交を温めた。

ところで、木原君のお父さんは私達の在学中南高第5代校長にあり、多くの卒業生がお世話をになった。

お父さんが先生の業績を墓誌銘に残させていたことを彼自身も今回の訪問で初めて知った。はぐま会館に保存されている拓本を目にして感激している姿に接し、私も大きな感銘を受けた。

Q化学や物理学での発見が悪されると非常に危険だと思いますが、自分の研究を悪用されたときのことを考えるとどうですか?

A今の自分の研究は、單に自然の成立の興味であるから、社会に役立つなどという

H.11 社会講座 物理学の本質に迫る!

講師紹介

木原元央先生。先生は一九五六年に本校卒業し、京都大学理学部物理学科に進まれました。その後、京都大学学術院を卒業し、東京大学助手などを経て、現在は、高エネルギー加速器研究機構教諭でいらっしゃいます。専門は、素粒子物理学だそうです。

【座談会に参加して】

A物理の研究は段階を追ってきたものであるから、あるレベルのものは方程式で表せるとしても、全てを表すことはできないでしょう。したがって、私は後者の意見に賛成します。

竹之内さんが亡くなられた今、以前関心があつて学

▲熱心に講義をされる木原先生

磐田南高新聞 第179号(平成11年7月17日発行)より

のどちらだと思いますか?

Q化学や物理学での発見が悪

されると非常に危険だと思

いますが、自分の研究を悪用さ

れたときのことを考えるとどうですか?

A今の自分の研究は、單に自然

の成立の興味であるから、社会に役立つなどとい

うです。

竹之内さんは、單に自然

2年間の大学合格状況

(数字は過年度卒を含む合格者延べ数)

国	公	立	大	10年	11年	私	立	大	10年	11年		
北	海	道	4	8	文	千	葉	工	業	7	11	
弘	前		1			青	山	学	院	9	4	
東	北	10	15			大	妻	女	子	4	3	
山	形		1			学	習	院		3	6	
福	島		1			北	里			7	2	
筑	波	5	2									
宇	都	宮	1	1	慶	應	義	塾	21	13		
千	葉	14	12	国	学	院			7	8		
電	気	通	信	2	4	駒	澤		8	5		
お	茶	の	水	3	2	実	践	女	子	3	1	
東	京	5	4	芝	浦	工	業		5	15		
東	京	水	産			国	際	基	督	1	1	
東	京	学	芸	2	3	上	智		3	5		
東	京	工	業	3	2	昭	和	女	子	4	3	
一	橋	4	1	成	城					5	2	
横	浜	国	立	5	8	専	修		10	15		
新	潟	1	1	大	東	文	化		4	2		
上	越	教	育	1	1	中	央		15	17		
富	山	5	1	津	田	塾			6	2		
富	山	医	薬	1	1	東	海		12	5		
金	沢	5	3	東	京	家	政		4	3		
山	梨	医	科	1	東	京	女	子	3	5		
山	梨	6	2	東	京	造	形		3	1		
信	州	5	6	東	京	電	機		4	2		
静	岡	教	12	11	東	京	農	業	7	8		
人	理	15	14	東	京	理	科		27	34		
農	工	2	2	東	洋				6	7		
情	19	17	17	日	本	本			35	28		
浜	松	医	4	1	日	本	体	育	3	2		
愛	知	教	4	2	法	政			15	12		
名	古	屋	11	20	明	治	学	院	10	3		
名	古	屋	1	5	明	星			3	2		
岐	阜	5	2	明	立	教			4	4		
三	重	4	4	立	正				5	5		
滋	賀	医	1	1	聖	隸	クリ	ス	5	4		
京	都	都	5	8	早	稲	田		16	24		
京	都	教	2	2	神	奈	川		14	14		
大	阪	4	4	フェリ	ス	女	院		3	1		
神	戸	1	1	聖	隸	クリ	ス		5	4		
奈	良	女	1	2	常	葉	学	園	9	14		
広	島	5	4	愛	知				21	6		
九	州	1	1	愛	知	学	院		5	3		
宮	崎	1	2	愛	知	工	業		7	3		
都	留	文	1	3	中	京			13	12		
東	京	都	立	1	3	名	古	屋	3	5		
横	浜	市	立	1	南	山			9	6		
静	岡	県	立	4	5	名	城		14	9		
國	營	食	2	3	京	都	産	業	12	6		
營	看	藥	1	1	京	都	橘	女	6	2		
食	看	藥	2	1	同	志	社		22	20		
看	藥	2	4	立	命	館			27	38		
山	梨	県	立	1	1	龍	谷		19	14		
名	古	屋	2	1	閔	西			21	17		
三	重	県	看	1	近	畿			18	12		
大	阪	市	立	1	2	甲	南		6	2		
大	阪	府	3	1	そ	他	私	立	158	203		
山	口	県	立	1	私	立	大	学	697	683		
札	幌	医	1	短	期	大	学		10年	11年		
その他の国公立大	18	8	国	公	立	短	期	大	計	9	11	
国公立大合計	229	226	私	立	短	期	大	計	12	17		



平成11年度同窓会財政収支予算内訳書

●収入 平成11年4月1日～平成12年3月31日

科目	金額	備考
同窓会入会金	4,070,000	平成11年3月卒業生(10,000×407)
預金利息・配当金	182,264	
寄付金	200,000	卒業40周年寄付金(高11回生)
雑収入	800,000	同窓会報広告代、名簿会計繰入等
前年度繰越金	5,317,736	
前年度前受金振替	▲ 4,070,000	卒業生前受金
合 計	6,500,000	

●支出

科目	金額	備考
会務費	2,400,000	
会議費	300,000	役員会・評議員会会議費等
総会・慰靈祭費等	400,000	同窓会総会・慰靈祭費用等
支部総会・年次運営費等	1,200,000	支部総会祝儀・10年会補助等
慶弔費	300,000	転退職員餞別・弔電等
事務費	150,000	通信費・事務費等
事務局費	50,000	人件費・交通費等
事業費	3,000,000	
はぐま学生会助成金	50,000	大学在学生の会への助成
卒業記念品代	300,000	校章入り印鑑
会報発行費	2,300,000	同窓会報編集・印刷・郵送費
教育振興費	200,000	東海大会等出場選手激励金等
名簿関係費	100,000	卒業生氏名の名簿入力費
諸 費	50,000	上記以外の事業費(ホームページ運営費等)
積立金支出	500,000	
別途積立金会計へ	500,000	
予備費	600,000	
予 備 費	600,000	
合 計	6,500,000	

平成10年度同窓会財政収支内訳書

●収入 平成10年4月1日～11年3月31日

項目	金額	備考
同窓会入会金	3,296,000	平成10年3月卒業生8,000×412名
預金利息・配当金	219,902	
寄付金	200,000	卒業40周年寄付金(10回生)
雑収入	466,600	同窓会報広告代、テレカ収入等
前年度繰越金	5,037,127	
前年度前受金振替	▲ 3,296,000	
卒業生前受金	4,070,000	平成11年3月卒業生10,000×407
合 計	9,993,629	

●別途積立金会計

1.	一般会計の定期預金	28,670,000
2.</		